

いばらき

No.256

令和6年(2024年)5月

# 市議会だより



桜を楽しむ親子(川端通り税務署付近)

## 目次

## 3月定例会

一般会計予算質疑	2	令和6年第2回定例会を3月6日から25日までの
市議会のうごき	3	20日間の会期で開催しました。
令和6年度当初予算を可決	5	この定例会では、「令和6年度大阪府茨木市一般会計
3月定例会議決結果	6	予算」などの議案、意見書等を審議しました。
可決された意見書	7	
令和5年度補正予算を可決	8	
茨木市議会基本条例の検証を行いました	8	編集/議会広報委員会 発行/茨木市議会
2月臨時会議決結果	8	電話 (072) 620-1670 FAX (072) 623-7591
議会構成・会派構成	9	<a href="https://www.city.ibaraki.osaka.jp/shisei_info/gikai/index.html">https://www.city.ibaraki.osaka.jp/shisei_info/gikai/index.html</a>



スマートフォン等で読み取ると市議会ホームページへアクセスできます。



第2回定例会

# 一般会計 予算質疑

一般会計予算質疑を3月6日、7日、8日の3日間にわたり行いました。

主な質疑内容は次のとおりですが、誌面の都合上、質疑の一部しか掲載できません。詳しい内容は、南館1階情報ルームおよび各図書館に設置している会議録をご覧ください。また、市議会ホームページでもご覧いただけます。(いずれも5月中旬予定)



左記二次元コードから録画配信をご覧ください。



公明党  
岡本 竜郎



### 教員の働き方改革推進を

**問** 国は、教員の時間外労働に時間を示しているが、実際には多くの教員がこの目安を超えた時間外労働を行っている。部活動の顧問をはじめとした教員の業務負担の見直しや、労働環境の改善といった働き方改革が急務であると考えるが、市の見解は。

**答** 部活動指導員等の活用や地域連携、地域移行の推進により、顧問である教員の負担を軽



減できるように取り組んでいく。また、各校の実態に応じて、平日放課後の活動時間の短縮等についても柔軟に対応し、働き方改革推進に向け、研究していく。



自由民主党・絆  
下野 巖



### ガバメントクラウドの安全性は

**問** 国と地方自治体の共通の利環境であるガバメントクラウド(※1)が国によって構築されたが、データ流出といった非常時の対応等、安全性についてはどのように認識しているのか。また、本市の今後のクラウドへの移行予定はどうなっているのか。

**答** ガバメントクラウドは、国がセキュリティ要件を満たした事業者と契約することで、データの暗号化やアクセス制御など、非常時の対応も含め、高い水準の安全性が確保されるものと考えている。本市においては、令和5年度は健康管理、国民健康保険、滞納管理システム、令和6年度は住民基本台帳、印鑑登録、生活保護等のガバメントクラウドへの移行を予定している。



日本共産党  
朝田 充



### 公的責任をもった保健福祉拡充を

**問** 茨木市総合保健福祉計画(第3次)(案)では、適正化の

取組みが強調されているが、これは本来の趣旨から離れ、福祉サービスの出し渋りと考えるが、市の見解は。また、市立障害者施設については、あり方の検討として指定管理者制度の継続や民営化等の方針が示されている。現在、指定管理者が運営している「ハートフル」や「ともしび園」は重度障害者の方も利用する施設であり、公的責任を果たすため、むしろ市直営に戻すべきと考えるがどうか。

**答** 保健福祉の各分野において、法の趣旨や理念の実現に向け、法令等に基づいた制度運営を図り、引き続き適切にサービスを提供していく。「ハートフル」および「ともしび園」は、民間のノウハウを活用した市民サービスの向上を趣旨として指定管理者制度へ移行したもので、直営に戻す考えはない。



公明党  
大村 卓司



### 避難所における電源確保について

**問** 医療的ケアが必要な方々に命維持に関わる問題である。指定避難所における電源確保はどのようにしているのか。また、指定避難所となる小・中学校において整

(※1) ガバメントクラウド: 行政に関わる業務システムやデータを国と地方公共団体がネットワークを経由して共同利用できる環境のこと。令和7年度末を目標に住民基本台帳、国民年金などの基幹20業務について、国が定める標準準拠システムへの移行が義務化、ガバメントクラウドへの移行が努力義務化された。

市議会のうごき			
1月	9日 議会広報委員会		
	17日 幹事長会		
	22日 市街地整備対策特別委員会		
	23日 北部地域整備対策特別委員会 幹事長会		
	24日 民生常任委員協議会		
	30日 市民会館跡地等整備対策 特別委員会		
	31日 幹事長会 議会運営委員会		
2月	6日 本会議（初日） 選考委員会		
	7日 本会議（2日目） 選考委員会		
	8日 本会議（最終日） 選考委員会 幹事長会 議会運営委員会 議会広報委員会		
		29日 幹事長会 議会運営委員会 正副委員長会	
		3月	6日 本会議（初日）
			7日 本会議（2日目）
	8日 本会議（3日目）		
	12日 民生常任委員会 建設常任委員会		
	14日 文教常任委員会 総務常任委員協議会		
	15日 文教常任委員会		
21日 幹事長会 議会運営委員会			
25日 本会議（最終日）			

### 問

阪急バスの運行内容が変更となり、忍頂寺車作線では

### 阪急バス運行路線変更の影響について



大阪維新の会  
円藤 こそえ



**答** 全ての指定避難所にカセットガス式発電機等を備蓄するとともに、指定医療救護所となる避難所には太陽光パネルおよびガソリン式発電機を設置している。また、小・中学校の屋内運動場に整備を進めている空調設備は、停電時に室外機で自立発電を行い、専用コンセントボックスに給電できるものである。

錢原経由の阪急茨木市駅系統が廃止、忍頂寺や車作が起点の阪急茨木市駅系統は減便されるとのことである。この変更により、ダムパークいばきたへの交通手段や、忍頂寺小学校のバス通学も影響を受けると考えるが、市はどのように対応していくのか。

### 答

ダムパークいばきたの全面オープンまでは、市主催イベントの際は臨時便等の対応を検討していく。また、自家用車以外の来園手段の確保のため、今後ともバス事業者と協議していくとともに、他の手段も検討していく。忍頂寺小学校のバス通学については、登校時のバスの到着時刻が早くなり、下校時のバス発車時刻が早まる等の影響があるため、給食時間の工夫など、学校の時程を調整する必要があるほか、校外学習の行程等も検討が必要である。

**答** 病院誘致に伴い廃止される双葉町駐車場については、周辺3箇所代替駐車場を確保することだが、ここ数年で民間の自転車駐車が減少していることもあり、駐車場の需要と供給のバランスが取れていないのではないかと。「茨木市自転車活用推進計画」には、自転車をとめるための取組みとして、官民連携、協力による新たな市営自転車駐車場の整備があげられているが、今後の取組みに対する市の考えは。

### 問

阪急茨木南駐輪センターにおいて、閉鎖されていた2階の運用を再開していただくなど、民

### 答

病院誘致に伴い廃止される双葉町駐車場については、周辺3箇所代替駐車場を確保することだが、ここ数年で民間の自転車駐車が減少していることもあり、駐車場の需要と供給のバランスが取れていないのではないかと。「茨木市自転車活用推進計画」には、自転車をとめるための取組みとして、官民連携、協力による新たな市営自転車駐車場の整備があげられているが、今後の取組みに対する市の考えは。

**問** 病院誘致に伴い廃止される双葉町駐車場については、周辺3箇所代替駐車場を確保することだが、ここ数年で民間の自転車駐車が減少していることもあり、駐車場の需要と供給のバランスが取れていないのではないかと。「茨木市自転車活用推進計画」には、自転車をとめるための取組みとして、官民連携、協力による新たな市営自転車駐車場の整備があげられているが、今後の取組みに対する市の考えは。



自由民主党・絆  
永田 真樹



**問** 地震などの災害が発生した際、高齢者や障害者の逃げ遅れをなくすため、国は、支援が必要な方についての個別避難計画を作成するよう市町村に求めている。災害に備え、対象者全員の計画作成を迅速かつ適切に進めるべきだと考えるが、本市の進捗状況は。

### 問

地震などの災害が発生した際、高齢者や障害者の逃げ遅れをなくすため、国は、支援が必要な方についての個別避難計画を作成するよう市町村に求めている。災害に備え、対象者全員の計画作成を迅速かつ適切に進めるべきだと考えるが、本市の進捗状況は。

### 災害発生時の個別避難計画について



大阪維新の会  
岩本 守



間駐車場の協力も得ながら需給バランスを維持していく。今後は、行政のみで自転車駐車を確保するのではなく、他市の事例も参考にしながら民間とも連携し、駐車場行政を進める必要があると考える。



令和7年中頃に廃止予定の茨木市双葉町駐輪場

次頁へつづく



前頁つぎ

答

令和6年3月1日時点で、南園域をモデルとして2〜3小学校区を1エリアとした各エリアに1件ずつ、合計3件の個別避難計画を作成している。国は、優先度が高いと市町村が判断する対象者について、令和3年の災害対策基本法改正からおおむね5年程度で計画を作成するよう取組指針を示しており、今後、この指針やこれまでの取組みを踏まえ、着実に作成を進めていく。



会派に所属しない議員  
桂 睦子



災害弱者とされる方の対応について

問

本市では、災害時に安否確認を行う対象者と避難行動要支援者（※1）は同様であるとのことだが、大阪北部地震発災時は、避難行動要支援者に含まれない単身高齢者や高齢者のみ世帯対象者も安否確認が実施されていた。当時の仕組みはどのようなだったのか。各対象者の枠組みを整理し、災害種別や規模による優先順位の方針を示すべきと考えるが、市の見解は。

答

大阪北部地震時は、規模や状況から、まず単身高齢者の安

否確認を優先する必要があると考え、民生委員・児童委員に依頼した。併せて、災害時避難行動要支援者名簿の登録者についても、民生委員・児童委員、福祉サービス事業所の協力を得て安否確認を実施した。現在は、名簿登録者が安否確認の対象と考えているが、枠組みの整理や災害種別、規模による優先順位の設定について、今後庁内で検討していく。



日本共産党  
大嶺 さやか



小学校給食の無償化について

問

市は、令和5年度までは新型コロナウィルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した小学校給食の無償化に取り組んで

きたが、令和6年度当初予算には計上されていない。学校給食は義務教育の一環であり、憲法第26条に基づき恒久的に無償にすべきであると考えるが、市の考えは。

答

小学校給食の無償化は、令和2年度から令和5年度まで、コロナ禍や物価高騰対策として実施したものである。現段階では、中学校給食も含め令和6年度における学校給食の無償化は考えていない。一方で、国において少子化対策にも資する総合的な取組みとして検討されていることから、国の施策として早急の実施していただくよう要望している。



自由民主党・絆  
塚 理



産官学共同のバス運行について

問

市の山間部や丘陵部では、過去にもバスの減便や路線変更があり、3月に再度、運行内容が改定されるが、市はどのように考えているのか。安威団地方面では、地域の方が買物等のために2時間に1本のバスで市中心部へ移動している状況である。市内の商業施設にシャトルバスの運行を依頼することや、大学のシャトルバスを住民も利用できるようにするなど、

産官学共同の取組みを検討してはどうか。

答

厳しい状況の中、利用が少ない路線についての見直しはやむを得ないと理解しているが、基本的な移動手段は公共交通で担うものと考えており、それを維持するための働きかけは必要であると考えている。また、商業施設への働きかけや教育機関との連携についても、法制度を含め、研究していく。



阪急バス停留所（安威団地）



会派に所属しない議員  
山下 慶喜



大阪・関西万博に対する本市の姿勢は

問

万博へ予定以上の税金が投入されている。能登半島地震の惨状の中、2億円のトイレ整備や350億円のリング状大屋根

(※1) 避難行動要支援者：災害時やその恐れがある際に、自ら避難することが困難な方で、避難にあたって特に支援を要する方のこと。災害対策基本法により、避難行動要支援者名簿を作成することが市町村に義務付けられた。

の設置が批判されており、中止を  
求める声もあがっている。本市と  
しても中止や延期を求めるべきと  
考えるが、市は万博へどのように  
関与しているのか。また、市の見  
解はどうか。

**答** 万博の機運醸成に向けポス  
ターを掲示するほか、「万博  
首長連合」へ賛助会員として参加  
「日本国際博覧会協会」への職員  
派遣を行っている。「いのち輝く  
未来社会のデザイン」をテーマに  
開催される万博は、社会的意義の  
あるものと捉えており、様々な面  
で本市のまちづくりに効果が波及  
するものと考えている。引き続き  
機運醸成に向け協力するととも  
に、市民にとって、より良いもの  
となるようその他の取組みについ  
ても検討も進める。



公明党  
松本 泰典



年度途中の待機児童解消について

問

例年、年度当初に待機児童セ  
〇を達成しても、年度途中に  
保育需要が増え、待機児童が生じる  
傾向にある。定員の弾力化や待機児  
童保育室での受入れにより受け皿の  
拡充を行っているとのことだが、対  
応しきれていないのが現状である。

定員の弾力化による実際の確保数と  
計算上の上限は何人か。また、現状  
における課題は何か。

**答** 令和5年4月1日時点で、25  
施設において合計221人、  
定員を超えて受け入れていただいで  
いる。市内の全私立保育園および認  
定こども園に上限まで受入れていた  
だいた場合、定員との差は1,081  
人であるが、あくまで試算上の数値  
であり、各施設とも定員を超える受  
入れに必要な保育士の確保が難しい  
状況にあると考えている。



茨木市立春日保育所（西田中町）



いばらぎ  
未来の会  
安孫子 浩子



ペット防災について

問

災害時、避難所にペットと  
同行することをためらい、

車中泊や在宅避難を選ぶ方がお  
られるが、本市における避難所の  
ペット受入れ体制は。また、ペッ  
トとの同行避難や在宅避難をする  
場合に飼い主が日頃から備えてお  
くべきことについて、広報・啓発  
はどのように行っているか。

**答** 現在、自主防災組織が主体  
となつて作成していただいで  
いる小学校区単位の地域版避難  
所運営マニュアルにおいて、各避  
難所にペット飼育スペース等を設  
定することを検討している。また、  
環境省のガイドラインにおいて、  
同行避難および在宅避難のために  
飼い主が備えておくべきことが示

されており、その内容を本市ホー  
ムページで周知し、啓発に努めて  
いる。



令和6年度当初予算を可決

令和6年度当初予算を可決しました。令和6年度は  
市長選挙のため、骨格予算(※)で編成されています。  
各会計別予算額は下表のとおりです。

なお、採決状況については、7ページの3月定例会  
議決結果をご参照ください。

会計区分	令和6年度 予算額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	増減率 (%)
一般会計	107,400,000	111,200,000	▲3.4
特別会計	60,359,455	59,951,045	0.7
特別会計内訳			
財産区計	5,409,513	4,926,863	9.8
国民健康保険事業会計	26,111,869	27,408,588	▲4.7
後期高齢者医療事業会計	5,440,536	4,841,385	12.4
介護保険事業会計	23,397,537	22,774,209	2.7
下水道等事業会計	11,361,529	10,507,279	8.1
水道事業会計	9,490,514	9,662,580	▲1.8
総計	188,611,498	191,320,904	▲1.4

(※) 骨格予算とは、選挙を控えるにあたり、政策的経費は計上せず、  
継続的事業や義務的経費を中心に編成した予算のこと。

# 3月定例会議決結果

(○：賛成、×：反対)

件名	大維新の会			公明党				自由民主党・絆				日本共産党		いばらき未来の会			会派に所属しない議員			結果								
	岩本守	萩原佳	円藤すえ	岡本志郎	大村卓司	青木順子	松本泰典	河本光宏	坂口康博	福丸孝之	塚理	永田真樹	上田光夫	下野巖	朝田充	大嶺さやか	畑中剛	西本睦子	稲葉通宣		安孫子浩子	山本由子	辰見直子	米川勝利	山下慶喜	桂睦子		
茨木市市税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
茨木市個人番号の利用に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	可決	
茨木市指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
茨木市介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可決	
茨木市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
茨木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
茨木市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
茨木市屋外広告物条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
茨木市附属機関設置条例及び茨木市空家等の適切な管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
茨木市建築基準法施行条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
茨木市営住宅条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
茨木市監査委員条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
茨木市水道事業給水条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
茨木市消防関係手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
その他																												
令和5年度補正予算	金融機関の指定について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度大阪府茨木市一般会計補正予算(第6号)	[組み替え動議]		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	否決	
		[原案]		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年度大阪府茨木市財産区特別会計補正予算(第1号)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	



# 3月定例会議決結果

(○：賛成、×：反対)

件名	会派・議員名	大阪維新の会			公明党				自由民主党・絆				日本共産党		いはらの会			会派に所属しない議員			結果							
		岩本守	萩原佳	円藤こづえ	岡本志郎	大村卓司	青木順子	松本泰典	河本光宏	坂口康博	福丸孝之	塚理	永田真樹	上田光夫	下野巖	朝田充	大領さやか	畑中剛	西本睦子	稲葉通宣		安孫子浩子	山本由子	辰見直子	米川勝利	山下慶喜	桂睦子	
令和5年度補正予算	令和5年度大阪府茨木市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度大阪府茨木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度大阪府茨木市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度大阪府茨木市下水道等事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度大阪府茨木市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和6年度当初予算	令和6年度大阪府茨木市一般会計予算	[組み替え動議]	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	否決	
		[原案]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
	令和6年度大阪府茨木市財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和6年度大阪府茨木市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可決	
	令和6年度大阪府茨木市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和6年度大阪府茨木市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可決	
	令和6年度大阪府茨木市下水道等事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和6年度大阪府茨木市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

- ◆議長(大阪維新の会 長谷川浩議員)は採決に加わりません。
- ◆3月定例会の議案内容については、市役所南館1階情報ルームに設置している資料をご覧ください。  
なお、3月定例会市長提出案件の概要については、市議会ホームページをご覧ください。

## 可決された意見書

- ◎若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書
- ◎地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の一層の推進を求める意見書

3月定例会で可決された意見書を関係機関に送付しました。

## 茨木市議会 公式 Instagram アカウント



茨木市議会では、Instagramを開設しています。

市議会の活動をより多くの市民の皆さんにお届けしたいと思います。ぜひ、ご覧ください。



**ibarakishigikai**

茨木市議会のアカウント

<https://www.instagram.com/ibarakishigikai/>

## 令和5年度補正予算を可決

令和5年度3月補正予算を可決しました。

なお、採決状況については、6、7ページの3月定例会議決結果をご参照ください。

会計区分	補正予算額 (千円)	予算総額 (千円)
一般会計補正予算(第6号)	1,783,801	120,481,807
財産区特別会計補正予算(第1号)	736,379	5,663,242
国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	▲836	27,407,752
後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	152,174	4,993,559
介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	▲198,390	22,575,819
下水道等事業会計補正予算(第1号)	▲353,208	10,154,071
水道事業会計補正予算(第1号)	▲444,176	9,218,404

## 茨木市議会基本条例の検証を行いました

平成25年1月に施行された茨木市議会基本条例第20条に規定している「継続的な検討」を行うため、茨木市議会基本条例推進協議会を令和5年2月に設置し、検証を行いました。検証会議では、これまで15回にわたる会議等を経て、検証結果を取りまとめました。その内容については市議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

[https://www.city.ibaraki.osaka.jp/shisei\\_info/gikai/kihonjorei/56306.html](https://www.city.ibaraki.osaka.jp/shisei_info/gikai/kihonjorei/56306.html)



スマートフォン等で読み取ることができます。

## 2月臨時会議決結果

令和6年第1回臨時会を2月6日、7日、8日の3日間開催しました。

この臨時会では、市長から提出された議案の審議をはじめ、正副議長、議会運営委員会委員、各特別委員会委員などの議会役員の選任を行いました。

(○：賛成、×：反対、除：除斥)

会派・議員名	大維新の会				公明党				自由民主党・絆				日本共産党		いばらき未来の会			会派なし			結果				
	岩本守	萩原佳	長谷川浩	円藤こずえ	岡本志郎	大村卓司	青木順子	松本泰典	河本光宏	坂口康博	福丸孝之	塚理	永田真樹	上田光夫	朝田充	大嶺さやか	畑中剛	西本睦子	稲葉通宣	安孫子浩子		山本由子	辰見直子	米川勝利	山下慶喜
専決処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
人事案件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

◆議長(自由民主党・絆 下野巖議員)は採決に加わりません。(2月臨時会の会期中に、議長が下野巖議員から長谷川浩議員に代わっています。)  
◆2月臨時会の議案内容については、市役所南館1階情報ルームに設置している資料をご覧ください。  
なお、2月臨時会市長提出案件の概要については、市議会ホームページをご覧ください。



# 議会構成

(令和6年4月9日現在)

議長

長谷川 浩

副議長

稲葉 通宣

総務常任委員会

委員長 塚本 光宏  
副委員長 河本 勝利  
委員 米川 元巖  
川野 元巖  
下野 元巖  
安孫子 浩子  
円藤 浩子

文教常任委員会

委員長 福丸 孝之  
副委員長 青木 順子  
委員 大嶺 さやか  
西本 睦子  
山下 睦子  
桂下 睦子  
長谷川 睦子

民生常任委員会

委員長 岩本 泰典  
副委員長 松本 真樹  
委員 永田 真樹  
朝田 真樹  
辰見 直樹  
西野 直樹  
岡本 直樹

建設常任委員会

委員長 大村 卓司  
副委員長 畑中 剛

〃 〃 〃

山本 由子  
上田 光夫  
萩原 佳夫  
稲葉 通宣  
坂口 康博

議会運営委員会

委員長 萩原 睦子  
副委員長 西本 睦子  
委員 永田 真樹  
大嶺 さやか  
岡本 吉郎  
坂口 康博

〃 〃 〃

岡本 吉郎  
塚田 充  
朝田 浩子  
安孫子 浩子  
坂口 康博  
円藤 浩子

北部地域整備対策特別委員会

委員長 岡本 吉郎  
副委員長 塚田 充  
委員 朝田 浩子  
安孫子 浩子  
坂口 康博  
円藤 浩子

〃 〃 〃

安孫子 浩子  
朝田 浩子  
塚田 充  
坂口 康博  
円藤 浩子

市街地整備対策特別委員会

委員長 安孫子 浩子  
副委員長 河本 光宏  
委員 福丸 孝之  
萩原 睦子  
萩原 睦子  
青木 順子

〃 〃 〃

安孫子 浩子  
河本 光宏  
福丸 孝之  
萩原 睦子  
萩原 睦子  
青木 順子

市民会館跡地等整備対策特別委員会

委員長 下野 巖  
副委員長 大嶺 さやか  
委員 岩本 泰典  
大村 睦子  
西本 睦子  
松本 泰典

議会広報委員会

委員長 岩本 泰典  
副委員長 西本 睦子  
委員 畑中 剛  
永田 真樹  
西田 睦子  
大村 貴治  
河本 光宏

〃 〃 〃

岩本 泰典  
西本 睦子  
畑中 剛  
永田 真樹  
西田 睦子  
大村 貴治  
河本 光宏

茨木市監査委員

畑中 剛  
松本 泰典

淀川右岸水防事務組合協議会議員

永田 真樹

大阪府都市ポートレース企業団協議会議員

長谷川 浩 (令和6年5月まで)

茨木市総合計画審議会委員

朝田 充  
萩原 佳夫  
安孫子 浩子  
上田 光夫  
青木 順子  
山下 慶喜

茨木市都市計画審議会委員

長谷川 浩  
福丸 孝之  
米川 勝利  
下野 睦子  
西本 睦子  
大嶺 さやか  
岩本 泰典  
大村 睦子  
坂口 康博

茨木市土地開発公社理事

大嶺 さやか  
下野 巖  
西本 睦子  
辰見 直子  
青木 順子  
円藤 浩子

茨木市青少年問題協議会委員

福丸 孝之  
青木 順子  
大嶺 さやか  
下野 巖  
西本 睦子  
辰見 直子  
青木 順子  
円藤 浩子

茨木市空家等対策協議会委員

大村 卓司  
畑中 剛

大阪広域水道企業団協議会議員

朝田 充 (令和6年6月まで)

## 会派構成

(◎は各会派の幹事長)

大阪維新の会

◎円藤 浩子  
川口 元巖  
岩本 守  
萩原 佳  
長谷川 浩

公明党

◎青木 順子  
大村 卓司  
河本 光宏  
岡本 吉郎  
松本 泰典  
坂口 康博

自由民主党・絆

◎福丸 孝之  
永田 真樹  
上田 光夫  
塚田 充  
西野 貴治  
下野 巖

日本共産党

◎朝田 充  
畑中 剛  
大嶺 さやか

いばらき未来の会

◎安孫子 浩子  
稲葉 通宣  
西本 睦子

会派に所属しない議員

山本 由子  
米川 勝利  
桂川 睦子  
辰見 直子  
山下 慶喜